

令和5年度 第2回 いしかわ働き方改革推進協議会

(地方版政労使会議) を開催しました

石川労働局（局長 長嶋政弘）は、賃金引上げに向けた環境整備を進めていくため、地方公共団体及び労使団体、金融機関、関係団体等の地域の関係者と幅広く情報を共有し、意見交換を行う「令和5年度 第2回 いしかわ働き方改革推進協議会」（地方版政労使会議）を令和6年2月27日（火）に金沢駅西合同庁舎（金沢市西念）において開催しました。

- 本会議の冒頭、長嶋労働局長から、「国会においても、賃金引上げの流れを地方や中小企業に波及させることの重要性が指摘されている。石川県においても、賃金引上げに向けた環境整備を進めていくため、賃上げに向けた支援措置やそれぞれの取組等について、皆様と意見交換をさせていただきたい。」と挨拶を行いました。



- 協議会では、各出席者から構成団体の「賃金引上げに向けた取組」、「年収の壁を意識せずに働くことができる環境づくりに向けた取組」について、発言いただき、情報共有を行いました。
- また、「賃上げを進めていくことは、働き方改革の観点でも重要であり、引き続き構成団体が着実に取組を実施していく」ことを確認しました。